

# 光市医師会報

No 178

I love 光



はしらまつ  
「柱松」

周防の若者達が伝統を守りながら  
やがては伝統を越えていく……  
楽しみなことだ。

昭和62年 8月発行  
光市医師会

# 暑中お見舞 申し上げます



## 医師会月間行事

- 8：事務職員の夏期賞与について
- 9：その他

## 昭和62年7月度理事会

7月14日(火) PM：7：30～  
於 光医師会館

## 学術講演会



## 議題（報告・協議事項）

- 1：納涼懇親会、医師会史完成祝賀会について (竹中会長)
- 2：山口県医師会ゴルフ大会準備委員について (竹中会長)
- 3：県医師会創立百周年記念の原稿依頼について (竹中会長)
- 4：郡市学校保健担当理事協議会報告 (福本副会長)
- 5：下松・光、保険研究会の件 (中村琢理事)
- 6：福祉関係宮島う飼見物の件 (藤原理事)
- 7：光市医師会収支決算報告(4月～6月) (近藤理事)



7月7日(火) PM7：00～  
於 光市保健センター

PM7：00 スライド説明(パナルジン)  
PM7：15 特別講演  
演題：虚血性脳血管障害の治療について  
講師：山口大学医学部脳神経外科助教授  
阿美古征 先生

## 第7回生涯研修セミナー

7月19日(日) AM9:00~PM16:00  
 於 山口県医師会館講堂  
 光医師会より17名出席

山口県医師会創立100周年記念  
 第22回山口県医師会ゴルフ大会  
 準備委員会開催

昭和62年7月24日(金) PM7:30~  
 於 光市医師会館

## 議題:

予算案その他、総括的事項  
 昭和62年7月度納涼懇親会・  
 月例会及び  
 光市医師会史完成祝賀会

7月28日(火) PM7:00~  
 於 金久別館

## 月例会

月例報告事項 PM7:00~7:20

- 1: 山口県医師国保組合会報告  
 (竹中会長)
- 2: 周南3市医・歯科医師会と健康組合と  
 の懇談会報告  
 (中村琢理事)

その後納涼懇親会及び光市医師会史完成祝賀会



大野先生  
 ごくろうさま

## 私の宝物

富恵外科 とみえさとし



会報委員の梅田先生と、出来得る限り、顔を会わさない様に逃げ廻って居た所、例会で捕まり、とうとう書かされる破目となった。

私に宝物は、何も無いと告げた所、「奥様でも結構ですよ」と、おっしゃる。若い新婚さんなら、「私の宝は、家内の節子です」と、云えるかも知れないが、還暦に成ろうと云う私には、とても云えるわけが無い。勿論、そんな事、毛頭考えても居ないが…………。

私の誇れる宝物は、何一つない。只、愛して居る、いや、好きな仏像が一つある。観音像のコレクションの中の一体である。

十四、五年前になるが、或る古物商が、「掘り出し物で、先生しが買う方が居ない」と調子の良い事を云って押つけた象牙の観音さんである。初対面の時、鑑賞眼の無い私でも、本当に美しいなあと思った。口元、鼻筋、ふくよかな頬、指、僅かにうつむき加減の何とも云えない微笑み。只、難が有るのは、後から画かれた眼の点だけで

ある。

好みは人さまざまであるが、私の美人像と云おうか。数年前、吾が女房殿と、パンコックへ出掛けた際、ドムアン空港で、美しい人に会った。印度人と白人の混血で、印度人特有の彫りの深い顔、高い鼻、東洋人には無い顔の白さ、黒い髪、黒い瞳、家内に「美しい混血の人が居る」と云った所その人は歩き出し、家内が「何処、何処」と云っている間に立去ってしまった。ちらっと、介間見た混血の美人が、吾が家の観音さんにそっくりであった様だ。

吾が家には、他に十数体の観音さんが居る。古物商が最初に押しつけて以来、旅行する度に探し、又、物産展がある度に探し求めた仏像である。立位、坐位、象牙、木彫り、陶器、流行りの硬質ビニール材等々。どうも顔の美しさは、中国系の方が勝る。四国の金比羅さんの門前市で買った一刀彫りは、やゝ丸い顔をしている。先日、新聞に載って居たので求めた法隆寺の夢違観音

は、全く、丸い顔である。天平美人と云うのであろうか。悪い夢を見た時祈ると、善い夢に替えてくれると伝えられるので、その名があると云う。隅っこには、親爺の焼いた観音さんらしき置物が有る。生前、親爺は、私の持っている観音さんをモデルにして作陶したものである。優しい顔をして居る。親爺は、勝手に医院の玄関へ飾っていた所、子供のいたずらで、首が折れてしまった。接着剤で首をつけて、吾が家のコレクションの仲間入りをしている。「首がもげた」、お詫びにと、子供のお母さんが水瓜を下げて来たのに大笑いした観音さんである。

違い棚に並んで居る観音像の数々を眺めて居ると、人々とのふれあい、旅の思い出を語りかけてくれる。

眺めて居て、疲れを癒やされるのは、矢張り私の宝の故であらうか。



## うちかたの先生



つい先日手術を受けられた患者さん(45才)のお母さんのおっしゃるには、「まあなんと、背が高くて、足の長い、男振りのええ先生じゃねえ。それに、ほん優しい、なんとまあええ先生じゃ」喉を掘って誉めちぎっておられました。正にその通り、素適なんです。あれは三年前、女の園へ若い男の先生がいらっしゃるというので、お喋り雀がピーチクパーチク、そんな事を知ってか知らずか、威風堂々、白衣をなびかせて、カッカカッと診察室へ、その頃の診察用の椅子は社長さんの椅子の様に大きかったのですが、どうした訳か程なく壊れてしまいました???。渡辺淳一の向うを張って、小説家になろうかと考えた事もおありとか、道理で知らん顔をしてよーく観ておられる訳です。先生の書かれた院内旅行記を読んで、誰かが、「先生は観察が鋭い!!」と誉めていましたっけ。(中にはその描写が余りに真実すぎて、江戸の敵は長崎でと狙

医療法人至誠会 梅田病院 道上文和 先生編  
われているとか)雲仙・長崎オランダ村と楽しい旅でした。つづら折りの仁田峠、カーブを曲る度にバスは、頭を断崖に突き出す様にして降っていきます。T先生「僕は、高所恐怖症じゃから」と蒼い顔をして眼を閉じておられる。一方、背の高いうちかた先生、幸か不幸か、眼下に断崖絶壁が一望出来、ひたすら平穩を装ってはおられるものの、その長い足はしっかりバスの床を踏しめておられました。翌日はさぞ足が痛かった事でしょう。一夜明けて長崎オランダ村、真夏の様な太陽が照りつけて、一面に咲く色とりどりのチューリップも、一斉に「ごめんなさい」をしています。夏姿ウメタ組の一行、暑い暑いと汗を流しているのに、お洒落とはかくもむごいものでしょう。か、長袖シャツに毛のベスト、見ているだけで汗が吹き出してきます。やがて旅も終わろうとする光駅のホームで、老刑事に連行される不良少女(T先生と若いナース)の囃もカメラに収め、お疲れさま。後日談一つ、「呵々、久し振りに男と寝たなあ」「大きな足が襲ってくるから、僕は恐くて眠れなかったよ」とは、巷間AIDSの話題でもちきりなのに。趣味は?と仕事。好きな歌手、テレサ・テン、井上陽水。嫌いな食物、芋、豆、かぼちゃと骨のある魚。アルコール、ビールコップ一杯で鍾馗さんの火事見舞(酔っぱらうと無性に女装したくなるとか)煙草、中毒気味、禁煙等と言おうものなら、こめかみがピクピクッ、青筋がピー!!胸高に腕を組んで、不気げを身体中で表現するという、コワイ所も有ます。



「先生聞いて下さい」診察室では毎日「ここで先生にひとこと……今、先生何ちゅうちゃった」「分らん、聞えんかった」「あねえに大きな身体しちよってのに、もうちょっと大きな声出せんのか」ひそひそ

ひそ。ちょっと訳の有そうな、若くて美しい患者さん、話が込みいってくとますます。私達はなるべく物音を立てない様に、静かな環境作りに、心を砕いているのです。

### あ と が き

記事に困ると、想い浮かぶのは富恵先生の顔です。今月も来月も御無理をお願いしました。そろそろ、次の記事を又お願いしなくてはなりません。誰にしようか大変迷っております。この暑いときに記事を書くなんて、みなさんあまり嬉しくないだろうと思うと、とても頼みにくくなります。

猛暑につき休刊 としたいものです。



発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	竹中昭二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社